

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会 環境市民厚生分科会	会議場所	全員協議会室
		担当職員	小野
日 時	令和4年9月13日（火曜日）	開 議	午後 0 時 03 分
		閉 議	午後 0 時 45 分
出席委員	◎長澤 ○大塚 富谷 平本 並河 三宅 西口		
事務局	井上事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員1名（竹田）

会 議 の 概 要

1 開会

2 事務事業評価対象事業の論点整理

<長澤委員長>

事務事業評価は、事業の目的や手法、成果、コスト、方向性を視点として評価を行う。実際の評価では、1事業45分の中で、説明約10分・質疑約10分、その後、委員間での議論を経て評価結果を出すということから、時間上の制約もあるため、議論の焦点とすべきことを事前に委員間で整理しておく必要がある。当日、その論点に沿った質疑を行い、適切な評価ができるよう、本日は論点整理を行う。

(1) 環境保全対策経費

<長澤委員長>

事務局から資料の説明を。

<事務局主任>

(資料説明)

<平本委員>

ポイ捨て防止重点地域を設定し、監視員を配置しているが、どのような効果があるのか確認したい。

<富谷委員>

アプリを使用して、ごみが捨てられている場所の可視化に取り組みましたが、どのような効果があり、その情報を今後どのように生かしていくのか確認したい。

<平本委員>

多額の費用をかけて設置した喫煙ブースの費用対効果やメンテナンスの状況を確認したい。

<長澤委員長>

喫煙ブースの設置、ポイ捨て防止重点地域の設定及び指導員・監視員を配置したが、その効果や実績を論点とする。

(2) 桜塚工場運転管理経費

<長澤委員長>

事務局から資料の説明を。

<事務局主任>

(資料説明)

<長澤委員長>

先を見据えた修繕計画を策定し、それに基づき修繕費が計上されているのか確認したい。

<西口委員>

施設の長寿命化を図るために、これまでどのようなことを行ってきたのか、その取組がどのような成果につながっているのか確認したい。

<長澤委員長>

施設の長寿命化を図るため、先を見据えた修繕計画を策定し、修繕を行っているのかを論点とする。

(3) 介護予防・日常生活支援総合事業経費

(高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料)

<長澤委員長>

事務局から資料の説明を。

<事務局主任>

(資料説明)

<大塚委員>

現在、フレイル特化型事業を試行的に行われているが、一定の効果があり非常に好評であるため、フレイル特化型事業の充実を図られているのか確認したい。

<長澤委員長>

フレイル特化型事業として、充実し効果的に進められているのかを論点とする。

3 その他

散会 ～12:45